

小 笠 原 村 立 小 笠 原 中 学 校

学校だより

令和3年4月7日 第1号

小笠原村立小笠原中学校

校 長 小 野 満 賢

学校ホームページ

<http://www.ogachu.que.ne.jp/>



学校フェイスブック

<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



素晴らしいことはいつも内側から始まる

校長 小野満 賢



雲が低く垂れこめ、風が吹いて少し肌寒い日と、青空が広がり、太陽の光が降り注ぐ暖かい日が交互にやってきます。日差しには徐々に暑さを感じるようになってきました。やはりこの島には太陽が似合います。海が穏やかな日には、おがさわら丸の白い船体が海面に反射して美しく映えます。湿度90%に迫る雨の時期を迎えるまで、過ごしやすい小笠原の春の季節がしばらく続きます。

内地では新規感染者が増加し、第4波の可能性が指摘されています。小笠原村でも引き続き感染予防に努めているところですが、本校も、もしもの時に柔軟に対応できるように、スケジュール的にも気持ち的にも多少余裕をもって教育活動を進めていく必要性を感じています。今月半ばにはワクチンも小笠原に届き、来月からは医療従事者・高齢者を優先して接種が始まります。治療薬の治験も各国で始まっており、ただ不安なだけの1年前とは違って、前に進んでいることは間違いないありません。とは言え、残念ながら今の段階で、短期間に劇的に終息することは見込めません。「withコロナ」を前提として、必要以上に振り回されず、しかし正しく恐れながら、感染防止・拡大防止に引き続き努めていかなければなりません。

さて、昨日の入学式で22人の新たな仲間を迎え、71人の生徒と、教職員18人で令和3年度の小笠原中学校がスタートしました。3年間は思っているよりあっという間に過ぎていきます。振り返ってみた時に、世界的に大変な時ではあったけれど、充実した中学校生活だったと思えるように、教職員が一丸となり、保護者や地域の方々にご理解、ご協力をいただきながら、今できる最善の教育活動を行っていきたいと考えています。生徒の皆さんには「できないこと」よりも、意外とたくさんある「できること」に目を向け、感謝の気持ちを忘れずに、前向きに精一杯取り組んでもらいたいと思っています。

中学生は、心も体もしなやかで、ひとたびスイッチが入ればあらゆるものを感じなく吸収し、大きく成長します。その反面、思春期に入り、他と自分を必要以上に比べてしまうために、自分に自信がもてず、「どうせ、やってもできない」と挑戦することすら諦めてしまうこともあります。また、もちろん個人差はありますが、身近な大人への向き合い方も変わってきます。妙に甘えてきたかと思うと、急にそっぽを向き、反発したり、冷めた目で大人の言動の矛盾を突いてきたりします。親としてそういう子どもの変化に、時に戸惑い、苛立つこともあるでしょう。でもそれは成長の証です。ついにそういう時期が来たのだと喜び、人生の先輩として大きく構え温かく見守って欲しいと思っています。

「〇〇しなさい」とつい言ってしまいがちですが、経験上、言われた瞬間にやる気が失せてしまうものです。子どもは大概何をしなければならないかは頭では分かっています。分かっているのに言われるのが腹立たしいわけで、口答えをし、その口の利き方に腹を立てる・・・というお決まりの状況になります。

私は、中学生にはぜひ、「決定権」を与えて欲しいと思っています。親としての思いは必要に応じて伝えた上で、やるのかやらないのか、いつやるのか、どうやるのか等々を本人に決めさせて欲しいのです。「自分で決めたことを自分でする」という自己マネジメント力がこれから生きていく上でとても大事なことなのだと思います。もちろん最初からうまくいくことはありません。失敗してもいいのです。失敗を繰り返しながらいい方法を自ら見付けていくことこそが大事なのではないでしょうか。

昨年度の修了式で、次のようなアメリカの言葉を紹介しました。

If an egg is broken by an outside force, life ends. If broken by an inside force, life begins.
Great things always begin from the inside.

「外側からの力で卵が割れると命が尽きます。内側からの力で割れると命が始まります。素晴らしいことはいつも内側から始まります。」

誰かから言われてやらされたことは、なかなか身に付きません。でも、自分自身がやろうと思って始めたことは楽しいし、飽きないし、当然上達も早いでしょう。自分から「やろう」と思うこと、それが素晴らしい結果につながる一歩であることは間違ひありません。

学校は、生徒たちが自らやりたいと思えるように、内なる心に粘り強く迫っていきたいと考えています。

教職員の異動

転出・退職	主任教諭（JICA現職教員特別参加制度待機）	福田 憲一	八王子市立石川中学校へ
	主任教諭（育児休業）	平久保 達弥	府中市立府中第八小学校へ
	事務主事	石川 啓司	退職
転入	事務主事	新井 知子	足立区立第五中学校から

離任・着任の挨拶

主任教諭 福田 憲一

昨年度末に離れるはずだった小笠原に、もう少しいてもいいというごほうびをいただいたこの1年。ここにいることができたおかげで、新たな方々と出会い、新たな経験をすることができました。そして、多くの保護者の皆様、地域の皆様に声をかけていただくことで、小笠原が素敵な場所であるという実感がますます深まった時間でもありました。小笠原は滞在した時間に比例して、どんどん好きになってしまい、そんな魅力的な場所なのだと強く感じることができました。5年間、本当にありがとうございました。

事務主事 石川 啓司

小笠原中学校に赴任して、早いもので1年が経ちました。ようやく生活にも仕事にも慣れましたが、この度、家族の介護のため退職することになりました。小笠原に来て、楽しみにしていた自然と触れ合う体験ができて、たいへん充実した時間を過ごすことができました。短い間でしたが、お世話になり、ありがとうございました。

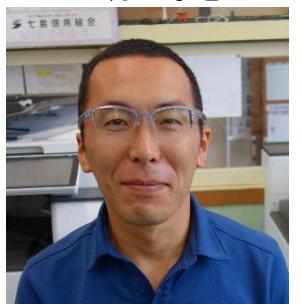
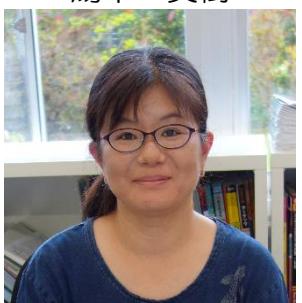
事務主事 新井 知子

令和3年度より内地から赴任して参りました。以前より島の学校で勤務したいと思っており、この度念願が叶いました。学校の教育活動に支障のないよう事務の仕事を頑張りたいです。また、自然豊かな小笠原についていろいろな体験をしたいです。村民の皆様と仲良く楽しく暮らせることがとても嬉しいです。至らない点も多々ありますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

令和3年度 教職員

職名	氏名	教科	学年	分掌
校長	小野満 賢			経営
副校長	坂本 司			経営
主幹教諭	高橋 郁美	理科	3学年副担	教務（教務主任）
主任教諭	野内 由紀子	国語	3学年担任	教務
主任教諭	矢代 祥大	社会	2学年担任	生活
主任教諭	佐々木 若葉	音楽	2学年副担	教務（研修主任）
主任教諭	湯本 美樹	美術	2学年主任	教務
主任教諭	麻生 直人	保健体育	1学年副担	生活（生活指導主任）
主任教諭	宮本 寛信	技術	3学年主任	教務（進路指導主任）
主任教諭	高田 奈々	英語	1学年主任	教務
主任教諭	山浦 康志	特別支援	1学年副担	生活
教諭	小林 政輝	数学	3学年副担	生活
教諭	高部 みなみ	家庭	1学年担任	教務
養護教諭	野田 さくら	養護	2学年副担	生活
主事	新井 知子			事務
スクールカウンセラー	門間 雅斗			
A L T	タヴァラ ルース アン ポクソエン	英会話		
用務	橋本 真弓			

（職層・教科順）

<p>校長 おのみつ たかし 小野満 賢</p> 	<p>副校長 さかもと つかさ 坂本 司</p> 	<p>事務 あらい ともこ 新井 知子</p> 	<p>用務 はしもと まゆみ 橋本 真弓</p> 
<p>主任教諭 1年主任 英語 たかだ なな 高田 奈々</p> 	<p>教諭 1年担任 家庭科 たかべ みなみ 高部 みなみ</p> 	<p>主任教諭 1年副担 特支 やまうら やすし 山浦 康志</p> 	<p>主任教諭 1年副担 保育 あそう なおと 麻生 直人</p> 
<p>主任教諭 2年主任 美術 ゆもと みき 湯本 美樹</p> 	<p>主任教諭 2年担任 社会 やしき じょうた 矢代 祥大</p> 	<p>主任教諭 2年副担 音楽 ささき わかは 佐々木 若葉</p> 	<p>養護教諭 2年副担 のだ さくら 野田 さくら</p> 
<p>主任教諭 3年主任 技術 みやもと ひろのぶ 宮本 寛信</p> 	<p>主任教諭 3年担任 国語 やない ゆきこ 野内 由紀子</p> 	<p>主幹教諭 3年副担 理科 たかはし いくみ 高橋 郁美</p> 	<p>教諭 3年副担 数学 こばやし まさてる 小林 政輝</p> 
<p>スクールカウンセラー もんま まと 門間 雅斗</p> 	<p>ALT タヴァラ ルース アン ポクソエン</p> 	<p>今年度も小笠原中学校を どうぞよろしくお願ひいたします。</p> 	

令和3年度 第54回 入学式

令和3年4月7日（水）に第54回入学式を行いました。新たな決意と希望にあふれる22名の新入生を迎えるました。

1		21
2		22
3		23
4		24
5		25
6		26
7		27
8		28
9		29
10		30
		31
(敬称略)		32



入学式 新入生誓いの言葉

寒い日が減り、暖かい日が増え、木々の枝には新しい命が芽生え始めているこの春の日に、僕たち22名は小笠原中学校に入学します。

中学校では、新しく部活動や、新しい教科の勉強が始まります。僕はこの新しい中学校生活が楽しみで仕方ありません。僕は、部活動で野球部に入りたいです。また、学習面ではテストで良い点を取れるようにテスト勉強を行いたいです。それと同時に、友達と楽しく遊ぶこと、野球の練習やトレーニングをすることとの両立も目指しています。他にも、将来の事を考えていかなくてはいけません。僕は将来の夢が決まっていますが、決まっていない人は自分のやりたいことを見つけていく良い機会だと思います。

また、僕たちが中学校に入学するに当たって、これからお世話になる中学校の先生方、委員会や部活動などでお世話になる先輩方への感謝の気持ちを忘れずに中学校3年間を過ごしていきたいです。先生方は僕たちへ厳しい指導をお願いします。上級生のみなさん、僕たちはまだまだ中学校のことが分からないので、中学校生活のことをたくさん教えてください。そして、上級生の皆さんや先生方から教わったことを僕たちの下級生になる人たちへ伝えていきたいです。

僕たち新入生22名は、中学校生活を通して一日一日を大切に過ごし、夢へ向かって一歩ずつ進んでいくことをここに誓います。

令和3年4月7日 新入生代表 高野 青波

4月の行事予定

5日（月）	春季休業日終
6日（火）	始業式 入学式準備 職員会議
7日（水）	入学式
8日（木）	生徒会オリエンテーション 新入生歓迎レク SC勤務
9日（金）	身体測定 自転車安全点検（2・3年） 安全指導 各種委員会・中央委員会
12日（月）	生徒会朝礼 避難訓練 中央委員会
13日（火）	自転車安全点検 交通安全教室 各種委員会
14日（水）	食育講話 尿検査一次 中央委員会 校内研修

16日（金）	歯科検診 保護者会・修学旅行保護者説明会
19日（月）	学校朝礼 中央委員会
20日（火）	心臓検診（心電図）（1年）
21日（水）	お弁当の日 尿検査二次
22日（木）	各種委員会 SC勤務
23日（金）	中央委員会
26日（月）	学校朝礼 情報モラル教室
27日（火）	眼科検診 生徒会総会
29日（木）	昭和の日
30日（金）	GW学習記録プログラム始